

事務事業評価表 平成24年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
 施策 子育て環境の充実
 基本事業 未就学期児童への支援

事業名 **私立幼稚園施設整備費貸付金**

[0155]

部名	教育部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	総務課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>市内各幼稚園</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>低利子で融資することにより、安定した幼稚園運営を支援する。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>私立幼稚園の園舎新增改築及び園地取得に当たり、金融機関を通して、市が預託方式により融資する。</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	幼稚園数	園	13	13	13	13
対象指標2						
活動指標1	預託金額	千円	0	0	0	1
活動指標2						
成果指標1	貸付件数	件	0	0	0	1
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	0	1
正職員人件費 (B)		千円	0	0	0	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	0	1

費用内訳	
23年度	

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	
--------	--	-------------	--

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
 妥当である
 妥当性が低い

理由
 ・
 根拠は？

江別市は市立幼稚園を設置しておらず、幼児教育を民間に委ねており、幼児教育環境の整備における側面支援的な意味での貸付は妥当。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
 貢献度ふつう
 貢献度小さい
 基礎的事務事業

理由
 ・
 根拠は？

私立幼稚園が施設整備に投資し、子育て環境整備を行うにあたり市の貸付制度の有無は大きな動機付けにならないため、上位貢献度は大きくはない。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
 どちらかといえばあがっている
 あがらない

理由
 ・
 根拠は？

各幼稚園の施設整備が一巡し、貸付金利用件数が低下している。成果指標の「貸付件数」は、その時々需要如何であるので、結果として成果が無いのが現状。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
 成果向上余地 中
 成果向上余地 小・なし

理由
 ・
 根拠は？

今後、私立幼稚園の認定子ども園への移行が進むと施設整備の需要増が予想される。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
 ない

理由
 ・
 根拠は？

現状では当該事務事業にかかる時間は少ない。